

全国数学教育学会

平成20年度総会ならびに第28回研究発表会

プログラム

日時：平成20年6月28日(土)・29日(日)
会場：広島大学教育学部・大学院教育学研究科
(東広島市鏡山一丁目1番1号)

- ※ 1件の研究発表の時間は30分(発表20分, 質疑応答10分)です。
※ 液晶プロジェクターとOHPはこちらで準備しますが, PCは発表者をご持参ください。

〈第1日〉 6月28日(土)

開会行事・総会(13:30~14:30) D会場《L205講義室》

■14:30~14:40 休憩

研究発表 A会場《L102講義室》

■14:40~15:10

1. 塩見拓博(鳥取大学大学院生)
Freudenthal数学教育論における活動観 - 「再発明」, 教授学的数学観に基づく「数学化」と「組織化」に着目して-

■15:15~15:45

2. 岩崎 聡(上越教育大学大学院生)
岩崎 浩(上越教育大学)
「数学学習における相互作用と生徒の思考についての考察」

■15:50~16:20

3. 隅谷将光(広島大学大学院生)
高等学校数学における「オープンな活動」に関する研究(I) - 「オープンな活動」の概念規定とその教育的意義-

研究発表 B会場《L104講義室》

■14:40~15:10

1. 岡留優介(広島大学大学院生)
学校数学における数学的モデル化の展開に関する研究(1) - 数学的モデル化の価値と教育的意義に焦点を当てて-

■15:15~15:45

2. 榊原正憲(兵庫教育大学大学院生)
小学校段階における数学的リテラシーの育成に関する研究(II) - OECD/PISAにおける数学的リテラシーについて-

■15:50~16:20

3. 阿部好貴(広島大学大学院生)
数学的リテラシーの育成のための教授・学習理論の構築に向けた基礎的研究(5) : 数学化・数学的モデル化という視座からの問題解決学習の考察

■16:20~16:30 休憩

研究発表 C会場《L204講義室》

■14:40~15:10

1. 片岡啓(大阪府立吹田高等学校)
投影図を用いた立体の断面の探究~戦後中学校における空間図形の指導を基に~

■15:15~15:45

2. 伊達文治(広島大学大学院生)
数学教育における文化的価値に関する研究 - 幕末における西洋数学の受容 -

■15:50~16:20

3. 木村恵子(広島大学大学院生)
「生活の数理化」をめざした算術教育の実践 - 香取良範における低学年の指導に焦点を当てて-

研究発表 A会場《L102講義室》

■16:30~17:00

4. 宮脇真一(熊本大学大学院生)
入門期の算数科教育の学習環境の研究開発

■17:05~17:35

5. 大滝浩之(上越教育大学大学院生)
「中学数学授業における場の設定と生徒の理解に関わる研究 - 中学2年 1次関数の授業設計を通して-

研究発表 B会場《L104講義室》

■16:30~17:00

4. 中平 晃(高知県須崎市立横浪小学校)
図形学習の内容 - 小学校5年生の作品からの検討-

■17:05~17:35

5. 神原一之(広島大学附属東雲中学校)
中学1年生における空間図形の指導に関する研究 - 「色」のある投影図を用いた学習指導において-

研究発表 C会場《L204講義室》

■16:30~17:00

4. 高澤茂樹(滋賀大学)
数学指導におけるリスニングの研究(4)

■17:05~17:35

5. 二宮裕之(埼玉大学)
算数・数学教育における活用に関する一考察

懇親会(18:00~20:00)

会場：広島大学学生会館1F RRHレストラン(ラ・ボエーム)
(東広島キャンパス 教育学部近く)

〈第2日〉 6月29日(日)

研究発表 A会場《L102講義室》

■9:00~9:30

6. 福本真也(兵庫教育大学大学院生)
文字を使って一般性を表す過程における生徒の活動とその特徴についての考察

■9:35~10:05

7. 日野圭子(宇都宮大学)
異なる表現様式における生徒の比例の式の扱い

研究発表 B会場《L104講義室》

■9:00~9:30

6. 福島 剛(上越教育大学大学院生)
岩崎 浩(上越教育大学)
「自己評価を活用した数学学習の改善に関する研究」

■9:35~10:05

7. 高井吾朗(広島大学大学院生)
数学教育における自力解決のためのメタ認知的支援についての研究
(I)~メタ認知的支援についての基礎的考察~

■10:05~10:20 休憩

研究発表 C会場《L204講義室》

■9:00~9:30

6. 向井慶子(広島大学大学院生)
図形学習における数学的理解過程に関する研究(II)-数学的理解を促進する証明行為に焦点をあてて-

■9:35~10:05

7. 真野祐輔(広島大学大学院生)
算数・数学の授業における概念変容の理論的枠組みの構築とその事例的考察

シンポジウム(10:20~11:50) D会場《L205講義室》

テーマ:「新学習指導要領のポイントと理論及び実践における課題」
オーガナイザー: 重松敬一(奈良教育大学 教授)・川寄道広(大分大学 教授)
シンポジスト: 小山正孝(広島大学 教授)
赤井利行(九州女子大学 准教授)
福本 稔(光市教育委員会 指導主事)
北村純一(兵庫教育大学大学院生)

■11:50~12:50 昼休憩

研究発表 A会場《L102講義室》

■12:50~13:20

8. 北村純一(兵庫教育大学大学院生)
小学校算数における代数的推論の促進(II)-早期代数を視座として-

■13:25~13:55

9. 川口卓己(鳥取大学大学院生)
文字と文字式の理解過程における記号化の意味

■14:00~14:30

10. 網本久代(広島大学大学院生)
擬変数を用いた文字式の指導に関する研究(I)-擬変数の有用性について-

研究発表 B会場《L104講義室》

■12:50~13:20

8. 澁谷 渚(広島大学大学院生)
本質的学習環境(SLE)に基づく数学科授業開発研究(2)-ザンビア生徒の数のパターンに関する記述の分析-

■13:25~13:55

9. Purevdorj Oyunaa(広島大学大学院生)
Transformation of Subject Matter Knowledge into Teaching by Mongolian Primary School Teachers

■14:00~14:30

10. 木根主税(広島大学大学院生)
Van den Heuvel-Panhuizenを通じた現実的数学教育論の実践的展開に関する考察 -「学習教授軌道」の特徴とその導入意義を中心に-

■14:30~14:40 休憩

研究発表 C会場《L204講義室》

■12:50~13:20

8. 庄野修一(広島大学大学院生)
土佐岡智子(広島大学附属東雲小学校)
岡田 泰(広島大学附属東雲小学校)
木村恵子(広島市立江波小学校)
植田敦三(広島大学)
松浦武人(広島大学)
小学校4年「わり算の筆算」の単元開発 -道具の洗練過程への児童の参加-

■13:25~13:55

9. 川村晃英(広島大学大学院生)
数学的な考え方の再考II-対称性の考え方を具体例として-

■14:00~14:30

10. 福田幸一(広島大学大学院生)
高等学校における数学的記号の理解に関する研究(II)-置き換えを事例とした記号の教育的役割-

研究発表 A会場《L102講義室》

■14:40~15:10

11. 川内充延(兵庫教育大学大学院生)
数学学習における「例づくり」に関する考察(II)

■15:15~15:45

12. 鷺見勝司(広島大学大学院生)
中学校数学の文字式学習における誤答発生時期に関する研究(その1)-文字式の理解に関する実態調査結果を中心として-

研究発表 B会場《L104講義室》

■14:40~15:10

11. 渡辺信(東海大学)
「先生、黙っててください」という授業構築

■15:15~15:45

12. 小出 実(広島大学大学院生)
社会とのつながりを重視する数学科授業の開発研究(II)-教材の架空性に焦点をあてて-

閉会行事(15:50~16:00) D会場《L205講義室》

